

木質バイオマスエネルギー利用対策の取り組み

概要)

再生可能エネルギー固定価格買取制度がスタートし、木質バイオマス発電計画が進展しているため、資材確保に対する需要等を踏まえ、発電用バイオマスのシステム販売に向けた取り組み等を実施

民国連携による地域課題解決に向けた

平成26年度取り組み



立木の安定供給システム販売の公募実施

・ 小中径木かつ原材料主体林分対象に販売箇所を団地化し、複数年にわたる協定締結

→ 間伐等による再生可能エネルギー資源の有効利用促進に貢献等



現地検討会の開催

・ 民国連携による発電用木質バイオマス資材供給の現状把握等情報共有、意見交換等実施

→ 木質バイオマス資材の安定供給に係る地域課題共有等



未利用資源の安定供給体制の構築

・ 木質バイオマス資材供給関連施設状況把握、関係機関会議等での取り組み課題の情報提供

→ 関係機関等との連携により、雇用確保等地域の森林・林業再生に貢献



地域課題取り組みに係る情報提供

・ 木質バイオマス資材安定供給に係る地域課題解決に向けた民国連携による取組等を局HP(国有林発・フォレスター活動便り)等により紹介

→ 地域等へのPR



◎ 今後に向けて

地域の森林・林業関係者と行政が一体となって、事業者ニーズに応じた木質バイオマス資源の安定供給体制の構築が必要